

1 「ひと」を元気に!

住みよい街づくりには、人が大切です。人口減少の進む横須賀にとって必要な人への政策を進めます。

2 「まち」を元気に!

震災や自然災害の経験を活かし、元気な横須賀市を目指します。

3 「横須賀」を元気に!

雇用の場の創出のため、企業誘致、中小企業や商店の活性化に取り組み、市内消費の拡大を進めます。



よろしくおねがいいたします。

【出身】 福島県会津若松市
【主な経歴】 1989 横浜国立大卒
2003 市議初当選
2019 5期目立候補
【モットー】 文化に貢献 社会に奉仕
【会派】 研政

実績 責任感 行動力



伊関こうじ
いせき
無所属

創造と実行! 保守本流の力を五期目の議会へ

1. 産業と観光の両立で地域活力を創出します。
将来に向けた、新たなビジネスモデルの発想で、雇用の創出と人口流出の歯止めが必要です。たくさんの人達に横須賀を訪れていただき、定住人口の増加につなげます。
2. 地域が主体となるまちづくりの推進は将来横須賀の価値を高めます。
子育て世代・働く人達・少子高齢化・多様性、切れ目のない政策を展開します。SDGs=持続可能な社会の創出は、まず地元(地域)から始まります。
3. 市民の安全安心を守ります。
これまでパトロールや清掃活動など、犯罪や災害から街を守る活動を続けてきました。これからも身近な活動を通して街の安全を見守ります。

青木秀介(しゅうすけ) 昭和36年生まれ 池田町在住
諏訪小学校 鎌倉学園中学・高校 東京経済大卒業
第89代横須賀市議会副議長 市議現職4期目
横須賀民謡普及会副会長 横須賀動物愛護協会顧問

自民党公認 推薦 小泉進次郎



青木秀介
しゅうすけ

古い常識の壁に風穴を開ける!

経験も、後援会も、支持団体も無い、しがらみの無い立場だから理想を追求出来る。異業種からの参入で市政を活性化させます。

- 3つの視点
1. 母親を自宅で介護した経験から
介護サービスを受ける人も提供する人も自分らしく生き続けられる横須賀へ
 2. 先端エレクトロニクス業界の関係者として
技術導入による生産性向上で行政の進化と経済成長をリード
 3. 海外在住の経験から
多様性を認め個性を伸ばし郷土を誇りに思える教育を

積極財政が豊かな未来を創る



自己紹介

【誕生】 昭和39年 横須賀市平作生まれ、平作育ち、平作在住 (54才)
【学歴】 城北小学校、衣笠中学校、県立逗子高校、神奈川大学経済学部
【職歴】 半導体営業31年(大阪勤務5年、米国駐在6年半) 外資系メーカー現職
【趣味】 ドライブ、バイクツーリング、スキューバダイビング、DIY
【HP】 <http://ikutaisao.com>



無所属 新人
いくたこうじ
いこ

抜群の行動力で、地域実績No.1!

二見英一の主な実績

- 小児医療費無償化を中3まで拡充/所得制限も撤廃
- 勤続7年以上の保育士に月額4万円の処遇改善を実現
- 残業を有効活用する取り組みを推進
- 市独自となる0~2才までの幼児教育無償化を年収約500万円未満世帯まで拡充
- 救急救命士の養成を大幅拡充
- 見守り隊などに適用できる新しい市保険制度の創設

二見英一の目指すもの!

- 子ども医療費助成の対象を18歳まで拡大!
- 浦賀ドック跡地を保全し歴史遺産として広く活用!
- 浦賀・下田・函館の旧奉行所を中心とした観光交流ネットワーク化を活性化!
- 高齢者のフレイル(虚弱化)予防事業、認知症 対策を図り、安心して暮らせる横須賀へ!

プロフィール 1980年4月30日 横須賀市生まれ(38歳) / 1996年市立久里浜中学校、1999年興立久里浜高校、2003年日本大学卒業 / 2003年有協立マリン入社 / 2011年 2012年日本パワーボート協会 V250 クラス日本チャンピオン / 2015年横須賀市議会議員 初当選



ごあいさつ
2015年の初当選以来、これまで現場を第一に考え、皆様の声に対して誠実に、またスピード重視で行動してまいりました。これからも38歳の青年らしい行動力を生かして、地域のために全力を尽くしてまいります。



公明党公認 ふたみえいいち
二見英一

まっとうな政治。

人口減少社会への対応

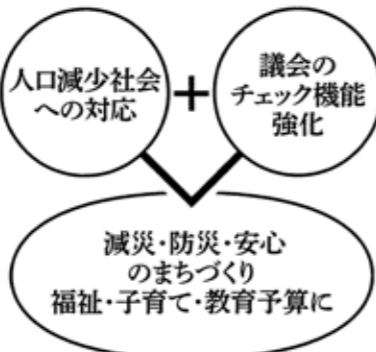
日本の総人口は国立社会保障・人口問題研究所の2017年の発表によると、2053年には1個人を割ると推計されています。横須賀も他人事ではありません。他都市の先進事例を学び、横須賀市にあった政策を提言します。

議会のチェック機能強化

昨今、政治の劣化が叫ばれています。私は「まっとうな政治。」を取り戻したいです。議会に於いては会派拘束等をできる限り無くし、風通しを良くすることで、議会の行政のチェック機能を強化したいと考えます。

減災・防災・安心のまちづくり 福祉・子育て・教育予算に

ムダの見直しのためのスクラップ・アンド・ビルドと、横須賀経済の発展によって生じる自由度の高い予算は、安全・安心な暮らしのために使われるよう促します。横須賀の魅力ある教育のために横須賀市・相模原市での学校現場での経験を政策提言に変えていきます。



プロフィール
○1977年生まれ
神奈川県立横須賀高等学校卒業
東京学芸大学教育学部卒業
東京学芸大学大学院修了(教育学修士)
インドネシア大学BIPA修了
○学校事務職員、小学校教諭、中学校教諭、インドネシア国立高等学校助教諭
○2011年~15年 横須賀市議員

行政職員・教師・議員としての経験と視点で、持続可能な発展を遂げる横須賀のために尽力したいと思えます。また、海外ボランティアで感じた、海外に誇れる日本文化や伝統を、横須賀で融合させ培う事を目指します。



立憲民主党公認
木下よしお
きのした
41歳

横須賀は、気候が温暖で、子育てや教育へのサポートが充実し、豊かな歴史と独自のカルチャーを持ち、治安が良好で物価も安く、交通の便もよい住みやすい街です。しかし、「関東住みたい街ランキング2018」では、165位以下のランク外でした。横須賀のブランド力を高めて「みなが住みたい街、横須賀」を作ります。

- 4つの政策
1. みな住みたい街、横須賀を作る。
 2. 災害に強い街、横須賀を作る。
 3. シルバー世代がいきいきと生きる街、横須賀を作る。
 4. 自衛隊・防衛大学校と共存・共栄する街、横須賀を作る。



プロフィール
安針台在住。昭和26年福岡県生まれ。防衛大学校卒業(第18期)。空将補で退官。早稲田大学大学院修了(公共経営学修士)。防衛大学校教授。平成29年防衛大学校退官。

役職
早稲田大学公共政策研究所招聘研究員。戦略研究会理事。軍事史学会監事。隊友会会員。水交会会員。つばさ会会員。防衛協会会員。横須賀芸術劇場合唱団団員。防衛大学校ホスト・ファミリー。

私たちが応援しています。
各務ヶ原市議会議員 坂沢 博光
参議院議員 佐藤 正久
参議院議員 宇都 隆史
東京都議会議員 石毛しげる



げんだたかし

活力とやさしさがあふれる市政実現へ!

関沢としゆきは目指します!

- 魅力ある観光を中心とした産業の構築で、経済の活性化を目指します。
- 高齢者が安心して暮らせる「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。
- 学力向上を推進するために、学校図書館の活性化を目指します。
- 健康寿命と介護予防推進で「健康都市よこすか」を目指します。

関沢としゆきの主な実績

1. 横須賀道の料金を34%値下げし、三浦半島経済の活性化に大きく貢献しました!
2. 小児医療費無償化を中学3年生まで拡充し、併せて所得制限の撤廃も行いました!
3. 中学校の完全給食を実現しました! (2021年秋から全校実施へ)

プロフィール
●1961年(昭和36年)生まれ ●宮崎県立日向工業高校卒業 ●関東自動車工業(現トヨタ自動車日本)開発部門勤務を経て、2011年(平成23年)市議会議員初当選、以来2期連続当選 ●横須賀市議会 教育福祉常任委員会委員長、総務常任委員会副委員長、都市整備常任委員会副委員長、議会ICT化運営協議会委員長を歴任 ●ハイランド1丁目自治会 総務副部長在任

ごあいさつ
現場第一主義をモットーに、2期8年の間に多くの実績を作らせていただきました。これからも皆様の声を政治に届ける「橋渡し役」として、「活力とやさしさがあふれる市政」を実現するために、全力で走り抜いてまいります。



公明党公認
関沢としゆき
せきざわとしゆき

住んで良かった街 よこすか
住みたくなる街 よこすかを—めざして
市民が安全安心に暮らせる街づくりに取り組みます

お年寄りや障害をもつ人たちが安心して暮らせる街づくりを目指します

地域経済の活性化に取り組みます

地域の連携による青少年の健全育成に努めます

農水産業の振興に努めます

推薦者

- ・衆議院議員 小泉進次郎
- ・神奈川県議員 竹内 英明
- ・よこすか農山漁協組合長 龍崎 智
- ・長井町漁協組合長 太田 謙
- ・横須賀市大楠漁協組合長 福本 憲治
- ・県宅建政治連盟会長 坂本 久
- ・横須賀西海岸船政及び漁協協議会長 原 忠
- ・ながいクリニック院長 小川 伸郎

経歴

横須賀市消防団第33分団副団長
市立長井小学校PTA会長・市立長井中学校PTA会長
長井熊野神社氏子総代・横須賀青年八日会副会長
横須賀法人会長井支部副支部長・横須賀少年指導員
県宅建協会横須賀三浦支部相談役
長井地区消防協力会会長
横須賀北ライオンズクラブ会長



松岡かずゆき
自民党公認

平成31年4月21日 執行

選挙公報

横須賀市選挙管理委員会

カネ
金はな、か
元気はある
元気があれば
何でもできる
WE ♥ YOKOSUKA



中谷よしひろ

YOKOSUKA ミライプロジェクト 2019

- はたらく場を増やす!**
 - 中小企業の悩み解決し売上向上へ
 - やってみようを後押しする創業支援
 - 企業誘致の営業強化
 - 大企業と市内企業とのマッチング
- 本当に子育てしやすいまちへ!**
 - 「親子の居場所」を各中学校区に設置
 - 相談体制の充実
 - こども視点でのまちづくり
 - 待機児童の解消
- 「食」を通じた地産地消の促進!**
 - 季節ごとにとれる農産物海産物を食卓に
 - 地元産物を扱う店舗を増やす
- 地域医療と介護の拡充**
 - 地域の助け合いによる在宅ケアのサポート
 - 健康で居続けるための予防促進
- 災害に強いまちづくり**
 - 「津波でんでんこ」避難訓練
 - 的確な情報提供と避難経路の把握

詳しくはホームページをご覧ください。▶▶▶ かまじゅんぺい

じかやま 34歳 無所属

私は「まちのプロデューサー」として、人と人、ものや場所を繋ぎ合わせて、結果を出していきます。皆さんと共に、まちをもう一歩前へ。かまじゅんぺいは全力で行動していきます!

経歴

- 1984年 横須賀市長井に生まれる(1月6日)
- 2000年 横須賀市立長井中学校 卒業
- 2003年 法政大学第一高等学校 卒業
- 2007年 法政大学人間環境学部 卒業
- 2010年 エン・シー・エス株式会社 退職
- 2011年 市議会議員選挙初当選 3563票
- 2014年 法政大学大学院 修士課程 卒業
- 2015年 市議会議員選挙再選当選 3398票
- 2017年 スタジオ・エス 代表取締役
- 2018年 地域の体験事業「シブコ」起業

横須賀を元気に!!

応援します 衆議院議員 小泉 進次郎
県議会議員 牧島 功

- スポーツで元気に!**
 - スポーツツーリズム事業の展開
 - BMXスタジアムの整備
 - 子どもの体力向上と個人に向けたスポーツの能力向上
- 観光で元気に!**
 - サブカルチャーを活用したイベントなどの誘致
 - トンネルカードなどのインフラカードによる歴史保存と集客
 - 子どもから楽しめるコンサートの誘致
- 健康で元気に!**
 - 子どもの体力向上と個人に向けたスポーツの能力向上
 - 療育相談事業の拡充
 - 在宅生活支援による健康需要を伸ばし、地域福祉の相談体制の強化

●昭和44年6月10日生 汐入小、浅野中・高、静岡産業大卒業(株)クレハ環境、県議会議員 牧島功秘書 ●2011年横須賀市議会議員初当選(教育福祉常任委員長、F M戦略プラン審査特別委員会委員長 等) ●よこすか自民党政調会長 ●横須賀サッカー協会顧問、若松新生商業組合顧問、春日神社氏子青年会相談役、安房陸顧問【西郷隆盛の実弟 西郷従道の玄孫】

ブログ毎日更新中! 西郷むねのり 検索



せいごう 西郷むねのり 自民党公認

市民と市政を、国と地方を、人と人をつなぐ。

希望と活力を取り戻す!

◇市民満足度
「このまちに住んでよかった」と思えるよう、市民満足度を高め、都市イメージを向上し、「住みたいまち」ランクインを目指すプロモーションの推進。

◇活力の創出
農水産業の6次産業化や、公共建築物の木造化とユニバーサルデザインの推進により地域経済につなげる仕組みづくり。

◇安心医療
がん検診の受診率向上や生活習慣病の予防を徹底し、病気の早期発見につなげ、市民の健康を守る取り組み。

◇連携強化
国や県と連携し、政策形成に必要な情報共有や、補助金確保に向けた働きかけを強化。

1968年1月25日生まれ。浦賀小学校・浦賀中学校・大橋高等学校・国士館大学政経学部経済学科卒業の後、民間企業に入社。その後、衆議院議員・さいかい学(神奈川県第5選挙区)の秘書として勤務。2011年に横須賀市議会議員に初当選。現在2期目。・都市整備常任委員会委員長・自民党横須賀市連合支部 総務会長

市内33ある自治体の中で、横須賀の財政力指数は27番目と低迷しています。この状況を脱し、今以上に横須賀の特性を生かした魅力向上に努めなければなりません。これまで浦賀奉行所300周年の予算化を訴え続け、ようやく実現したのもその為の一つです。地域に愛情と誇りを持って、新たな価値を創造し、市民満足度を向上させ、人も企業も注目する横須賀を目指します。誠実に、時に大胆に、課題克服に全力で取り組むことこそ、私に与えられた役割です。

渡辺光一 検索

わたなべ こういち 渡辺光一 自由民主党公認



わたなべ こういち 渡辺光一 自由民主党公認

行動第一主義

- ▶税金の不正流用・無駄遣いを徹底的に取り締めます!**
2018年11月会計調査院により税金の無駄遣いの額が1156億円と発表されました。これは国だけの問題ではなく、横須賀市にも相当額の無駄な税金があるのも事実です。家庭や企業も無駄遣いを無くす努力を致します。国や市だけ無駄がゆるされるというのはとんでもない話です。横須賀市の無駄な税金を徹底的に取り締まり減税を目指します。
- ▶党や組織の利益のためだけに働く政治家はもういない!**
日本のほとんどの政治家は自分の利益、組織や党の利益しか考えないのが現実です。政治家は国民市民のために働くのは当然です。しがらみがあっては正しい政治が出来ません。
- ▶支持する政党など無い人のため私が責任を持って受け皿になります!**
自分個人の利益のため、党の組織の利益のためだけに働く政治家ばかりを見続けてきても投票に行く気にもならないという人が多くいる事と思います。しかし諦めてしまっただけで終わってしまいます。日本の政治、横須賀の政治を変えられるのはアメリカ人フランス人では無いのです、日本の政治を変えられるのは日本国民そして横須賀市民しかいないのです。多くの人が投票に行くことにより政治は変わるのです。

市民のために働きます

浦賀小中学校卒業



無所属 さいとめゆう

暮らしに安心を

市民の暮らしや地域のためにみなさんとともに取り組んでまいりました。「消費税は国が決めたことだから」「石炭火力は事業者の判断」と言うのでは、市民を守れません。これからも国の悪政や企業の勝手から市民の守り手となってがんばります。

みなさんと一緒にすすめます。ねぎしかずこのお約束

- 国民健康保険料の引き下げ、介護保険料・利用料の負担軽減。
- 学童保育の保護者負担を減らします。
- 受動喫煙から市民の健康を守ります。
- 少人数学級の推進で子どもをしっかりと受け止められる学校に。
- 久里浜の石炭火力はやめて、自然エネルギーへ。
- 住宅・商店などのリフォーム助成の抜本強化。
- 騒音・墜落が心配な海上作戦センターのヘリポート計画を中止させます。
- シニアバスは1万円(半年)にします。
- 請願採択のとおりに、上町地域の包括的地域振興策を。
- 個人情報(18歳と22歳の人の氏名・住所・生年月日・性別)の自衛隊への提供は中止を求めます。

【プロフィール】 秋田生まれ、東京女子大卒業。市議5期。新婦人横須賀支部 事務局長・東佐野町会役員など歴任。花好き・俳句好き・海と緑の横須賀が好き。

ねぎしかずこ 検索



日本共産党 根岸 加寿子 ねぎしかずこ

なんどでもチャレンジできるまち

議員1期目、こんなことしてきました	引き続き、こんなこと、やります
【NO!路上喫煙】 駅前路上喫煙から市民を守るため禁止区域を広げよう	【若者の未来を】 主体的な学び、体験学習の充実で、若者の未来を創ります
【若者支援】 生活困窮世帯のこどもの学習機会と居場所をつくらう	【子育て支援】 仕事と子育ての両立実現へ、保育サービス充実を
【地域の未来】 歴史的価値の高い浦賀の今後を考えよう	【何歳でも挑戦】 何歳になっても、地域のために挑戦したい人を応援
【根拠ある政策】 EBPM(根拠に基づく政策作り)を行い、結果は振り返ろう	【自分らしく】 障害、性的マイノリティ、ひとり親家庭、何があっても自分らしく
【ペットも家族】 災害時も平常時もペットと安心して暮らせるように	【世代をこえる】 部活動指導員への高齢者登用など、多世代の関わりを
【子どもの安全】 学童クラブへの監督を適切に行い、安心安全に	【厳しくチェック】 行政の取組みを「それ、本当に必要ですか?」とチェック

自己紹介

- 1988年 3月8日生
- 浦賀出身(浦賀小・中卒)
- 浦上台在住
- 犬を飼っています
- 特技:中国語
- 趣味:ソフトテニス
- ドラム・料理・釣り

2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
2007年 吉田雄人インターンシップ生
2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業
2012年 アクセンチュア(株)退社 復興支援のため福島に移住、復興支援団体(株)BridgforFukushimaの職員として勤務
2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任(国家公務員)
2016年 4年半の復興支援を経て、横須賀へ戻る
2017年 横須賀市議会議員 当選

Web: <http://katoyusuke.net/>
mail: jimukyoku@katoyusuke.net
facebook: "加藤ゆうすけ"
twitter: @katoyusukeYK

ブログ書いてます



かとう 加藤ゆうすけ 無所属 31歳

誠実さと実行力で

「消費税10%ストップ」の一票を

日本共産党の井坂なおしに託して下さい

井坂なおしのお約束

- 国民健康保険料の引き下げ
- 介護保険、利用料の負担軽減
- 特養老人ホーム増設、職員の処遇改善と増員
- シニアバスは1万円(半年)に
- 子育て支援強化、保育園の民営化ストップ
- 住宅・商店などのリフォーム助成の抜本強化
- 上下水道の民営化は絶対反対
- 自然環境保全、石炭火力は中止を
- 防災対策、安全安心のまちづくり
- 原子力空母ノー、平和な横須賀を

議員活動へのご理解とお力添えありがとうございます。多くの課題を抱える日本社会のなかで、これからの地域を支えるための取り組みをさらに進めてまいります。子どもから高齢の方、障害のある方など、誰もが安心して暮らせる横須賀のまちづくりを皆さんとともに目指していきます。

【プロフィール】 1975年津津市生まれ ●伝統産業に憧れ鎌倉、東京で専社・家庭などの瓦職人として働く ●2015年横須賀市議初当選 ●家族は妻と義母。住所:長沢4-8-7

市民の願い、一直線



日本共産党 井坂なおし 43歳

「福祉のまち、よこすか」をめざして

保健・医療・福祉・介護・教育の専門家として 全ての課題にいつも全力で取り組んでいます

今、政治はあなたの信頼を失っています。けれども僕は市議4期16年間の仕事を通じて、政治が現実を



ふじのひでまさ 45才 藤野英明 無所属

ONE FOR ALL YOKOSUKA

PROFILE 山本けんじゅ 1981(昭和56)年4月8日生(38歳) 大矢部中学校卒業 横須賀市立工業高校卒業

情熱を注ぎ、あきらめず積み続ける。現状維持ではいけない。つねに進化。



山本けんじゅ 38歳・2期目

横須賀の未来に夢を!

世直し・見直し 葉山なおしが目指すのは 『市民のために役立つ政治』

【基本理念】『明朗』『愛和』『喜働』の実践 『明朗』:明るく朗らかな政治家を目指します。

★ 葉山なおし Profile ★ 市立横須賀工業・関東学院大学工学部機械工学科を卒業後、電機メーカーで開発技術者として4年間従事。



葉山なおし

横須賀を伸ばす、新しいチカラ!

横須賀生まれ! 横須賀育ち! 川本伸は目指します! 《働く世代の伴走者》 起業しやすい仕組みづくりで新たな企業を誘致!

プロフィール ●1970年(昭和45年)11月 横須賀市生まれ(48歳) ●市立船越小学校・田浦中学校・県立横須賀工業高校卒業



公明党公認かわもと しん 川本伸

小幡沙央里(おばたさおり) 誰かが、暮らしやすいまちへ。おばたさおり 無所属

夢よこすか 無所属現職2期永井まさとの よこすか再生ビジョン



永井まさとし 無所属 42才

みんなで創ろう! 未来の横須賀 STOP!人口流出! みんなの声を現実させます!

よこすか市政に風穴を開ける!! 皆の力で未来を変える! 皆と共に未来を創る! だから前に出て、走り出します。



無所属 自衛隊OB 盛田たけし

選挙公報

「住みたい、住み続けたい横須賀へ。」
そのために田中洋次郎は約束します。

次世代を担う人材を育成する

➡ **教育都市へ。**

- 世界を変える技術やサービスを創造できる人材を育成します。
- グローバルに活躍できる人材を育成します。等

人生100年“現役”時代を実現する

➡ **医療・福祉都市へ。**

- 健康寿命を延伸させる取り組みを充実させます。
- 医療と介護が切れ目なく、必要な時に、必要な人に行き渡るようにします。等

約2年間の市議会議員としての主な実績

○市議会での提案「横須賀リサーチパークの更なる進展、プログラミング教育の先進的な導入、戦略的な採用・人材育成など9回。○全国初の大規模プロジェクト「農業分野に障がい者が就労する「農福連携」が実現。○放課後に付加価値を「放課後子ども教室」での子ども達と文化活動団体の皆さんとの交流がスタート。

小泉進次郎推薦 ウェブサイト・SNS・YouTubeもぜひ見てください

自民党公認・横須賀市議会議員候補 <http://yokosuka-yojiro.jp>

42歳/A型ヤギ座/生まれも育ちもハイランド/栗田小学校入学/関東学院六浦小中高・関東学院大学卒業/住宅メーカー・生命保険会社勤務/横須賀青年八日会会長歴任/自由民主党神奈川県横須賀市連合支部青年局長

いくぞ！横須賀。

横須賀市の人口は、約25年前にピークを迎えて以来、1割近く、3万8千人減少しています。人が減り、企業が減り、税収が減ることで、財政的に苦しくなり、目の前の課題に追われる悪循環に陥っています。今必要なのは、目の前の課題には迅速に対応しながらも、横須賀の未来のビジョンを私たちが共有し、今からできることをどんどん進めていくことです。今を生きていく私たちが安心して暮らせる街へ。次世代を担う人材が次々と育つ街へ。さあみんな



田中洋次郎

横須賀に元気を取り戻す！市政を動かす確かな力！

めざします！私の「横須賀創生ビジョン」

板橋まもる 4年間の実績 ランキング Best7

1. 横須賀道路の料金34%値下げを実現
2. 小児医療費無償化を中学3年生まで拡充、所得制限も撤廃
3. 中学校の完全給食を実現、2021年秋から全校一斉実施
4. 子育て支援の決定版「横須賀版ネウボラ」を実現はぐくみ館1階に、子育てコンシェルジュ（総合案内係）を導入
5. 一人暮らし高齢者のために、緊急通報システムをリニューアル
6. 自転車ナビマークを市内で初めて久浜エリアに導入
7. 議会政策立案能力向上のため、関東学院大学と連携協定を締結/大学の知見を活用し、議会提案による政策条例「がん克服条例」を制定/議会による政策形成サイクルを確立し、議会改革 全国9位の評価

プロフィール

- 昭和33年6月10日生まれ●市立長浦小学校・不入斗中学校・県立横須賀高校(第29期)・明治大学政治経済学部卒業●横須賀市議会議員/全国市議会議員会・基地協議会会長/ナショナルトレーニングセンター拡充施設 横須賀誘致委員会副会長/ヨコスカ海軍カレー議員連盟会長などを歴任●現在、市議会政策検討会議委員/よすか観光推進連盟副会長●妻と2男の4人家族

板橋まもる 検索



公明党公認 板橋まもる

経済の活性化

- ◆中心市街地の再開発の早期実現
- ◆中小企業に対する支援
- ◆人手不足の支援

教育の充実

- ◆放課後児童対策
- ◆英語教育の向上
- ◆地域ぐるみの包括的な子育て支援

福祉の充実

- ◆高齢者、障がい者に対するきめ細かな支援
- ◆子育てに対する医療の充実

観光の街

- ◆本市の特性を生かした観光事業の活性化
- ◆新たな地域資源の発掘

財源の確保

- ◆政策実現への国、県からの財源確保

【プロフィール】大野忠之(おのただゆき)昭和34年9月19日生(59歳)

●昭和53年/神奈川県立三崎高等学校卒業 ●昭和55年/東京誠心調理師専門学校卒業 ●昭和57年/米海軍横須賀基地勤務、横須賀基地司令部民事部長、在日米海軍司令官付民事補佐官など歴任 ●平成14年/株式会社ウィットナー代表取締役、アイサービスグループホーム運営 ●平成22年/株式会社ウィットナー代表取締役 ●平成23年/横須賀市議会議員選挙 初当選(現在2期) ●平成25年/教育福祉常任委員会委員長 ●平成30年/議会運営委員会委員長 [役職] 横須賀商工会議所 監事、観光サービス部会 部会長、横須賀ロータリークラブ 会員、横須賀防衛協会 会員、防衛大学校協会の会 員、職友会横須賀支部 会員、横須賀ボウリング協会 会長、横須賀水泳協会 顧問、横須賀バスケットボール協会 参与

ありがたいところが、
当たり前前の
街にしよう



大野忠之 (自由民主党公認) おのただゆき

平均年齢55歳の議会に若者の新風を 無所属 新人 最年少 25歳の挑戦!!

1993 ハイランドに生まれ、神明小・中学卒業

2012 県立横須賀高校卒業(64期) 野球部に所属

2013-14 市議会議員 真山淳平インターン卒了

2014-15 日本政策学校卒業(6期)

2015-17 ハイランド1丁目自治会役員を最年少で歴任

2016-17 タウンニュース連載記事「若者目録」寄稿

2017 成蹊大学法学部政治学卒業

2017 株式会社ベネッセコーポレーション入社

学生時代のハイランドの自治会役員を歴任して、地域の担い手に若い世代が圧倒的に不足していることを実感しました。本来であれば、将来中心になる若者世代こそが、積極的に関わっていくべきだと思います。政治の世界は特に高齢化が進んでいます。今横須賀市議会には、20代の議員が少ないどころか、平均年齢は55歳です。若い力を横須賀のチカラにするため、25歳の挑戦、市政に正面からぶつかっていきます！

プロフィール

- 1 教育で選ばれるまちへ
 - ・ネイティブスピーカーを活用した英語教育
 - ・SDGs(持続可能な開発目標)授業の必須化
 - ・経済的困難でも大学まで通える奨学金
- 2 きめ細やかな市民目線サービス
 - ・地元への就職、起業支援
 - ・地域活動の拠点、ネットワークづくり
 - ・使いやすい、わかりやすい公共サービス
- 3 安心して子育てができる
 - ・学童クラブの敷金と利用料を見直し
 - ・待機・保育児童ゼロ
 - ・母子家庭・父子家庭への支援拡充
- 4 老後も安心して暮らせる
 - ・定年後の生涯学習支援
 - ・高齢者向け買い物支援サービスの導入
 - ・行政と地域が連携した認知症対策

竹岡力 個人演説会のお知らせ

4/20(土)14-15時 ハイランド4-5-7 竹岡力事務所 バス停「ハイランド」降りてすぐ(ロータリー目の前)

<https://www.takeokachikara.info>



たけおかちから 竹岡力 25歳

見える 分かる かわる 声をカタチに。

市政「見える化」宣言。市民と歩んで三期目へ。

小林のぶゆき 無所属43歳

◆地域主権と消費税率の市税化
近年、地方分権は明らかに後退しています。市議会でも国への補助金要望ばかりで、自らの裁量で使える財源移譲の議論は低調です。消費税率の国から市の移譲を求め、地域主権の下で、市民利益を向上します。

◆格差社会から共生のまちへ
新自由主義による国民が分断され、格差が拡大する中、共助と公助で支え合う共生のまちづくり。特に、今や「負動産」とも言われる高戸高台の固定資産減税や共生型活用を提起します。

◆高齢社会に備えた福祉支援
十年後は死亡者数は年間約六千人となり、約千人は在宅看取りが求められます。在宅での療養と看取りは行政支援が不可欠です。本市の地域特性に合った医療・介護体制を提言します。

◆誰もにしっかりと教育を
「所得格差を教育格差にしない」が信条。これまでも主導してきた中学校給食に加え、就学援助や奨学金の拡充などに引き続き取り組みます。

◆平和と基地
従属的な安保条約、とりわけ日米地位協定に對し改訂を求めたい。市議会を覆う政府やアメリカからの甲斐なムードに抗い、独立の気概をもって平和を求めます。市民団体とも連携し、国に對し毅然とした対応を市に求めます。

◆(略歴)野任在任。一九七五年、福島県生野高等学校卒業。地域情報誌や環境誌「サリ」に携わる中、地域の疲弊と日本の将来を憂い政治を志す。政策秘書資格合格後、国会議員秘書を経て、二〇一一年に市議初当選。有志議員との市民の声を聴く会や、会派・研究の政策実現がカギとなる「市民目録」を策定。受賞するなど市民の願いをカタチにする政策として活躍。60万部を突破。



小林のぶゆき 無所属43歳

もっとあつく、横須賀らしく！ 横須賀生まれ！横須賀育ち！

本石あつしの主な実績

- 小児医療費無償化を中3まで拡充/所得制限も撤廃！
- 中学校完全給食の実施(2021年秋)を推進！
- 認知症予防支援「認知症初期集中支援チーム」を創設！
- 高齢者の寝たきり・フレイル(虚弱化)予防対策を実現！

本石あつしは熱く目指します！

- 認知症サポーターを仲介する「オレンジリンク」の支援強化！
- 学校教室のデジタル化、放課後子ども教室の充実！
- 公衆無料Wi-Fiを整備し、インバウンド需要を促進！
- 行政改革プラン実施を推進！

【プロフィール】●昭和40年生まれ●県立逗子高校卒業・創価大学法学部卒業●横須賀市議員を経て、2015年横須賀市議会議員初当選●現在、公明党神奈川県本部青年局長、横須賀市議会生活環境常任委員会委員長/予算決算常任委員会(生活環境分科会)委員長●妻と二男一女の5人家族

本石あつし 検索



公明党公認 本石あつし

みんなのために、みんなが政治を目指して！

村松仁志

みんなの党公認候補 村松仁志

「支持する政党がありませんか？」の問いに、「ある」と答える人が概ね四割、「特になし」と答える人が四割、「無回答」が二割。そして、「ある」と答えた人は、よほどの事がなければ選挙にも行く人達です。そして、「ある」と答えた人のうち、思想的に政党を支持している方をのぞけば、その多くが特定の職域団体・企業・労働組合等の組織に属し、組織の方針によって候補者を選んでいきます。仮に投票率が50%だった場合、候補者うちの8割近い当選者が組織選挙により決まってしまう。専門的あるいは労働者目線の立場から、その主張を具現化し国民・市民のための政治活動を行うことは、民主主義の一つの原則であり否定するものではありません。しかし、そこには政策等を立案する時に、必ず「支援者のための付帯」がおこります。国政や県政と違い市議会には、「市民目線」を持って公平な判断の出来る議員が必要だと、私は考えます。

NaO法人 かながわ健康づくり歯科ネットワーク 理事長
かながわスポーツ健康づくり歯学協議会 常務理事
日本スポーツ歯科医学会 認定インストラクター
一般社団法人 横須賀タートル協会 代表理事
一般社団法人 横須賀フラ協会 代表理事
一般社団法人 横須賀フットボール協会 代表理事
<https://www.facebook.com/minna.yokosuka>



村松仁志

これからの横須賀 一緒につくろう

プロフィール

1954年 横須賀市佐野町生まれ
鶴久保小、不入斗中、県立横須賀高校、電気通信大学を卒業

1977年 横須賀市役所に就職(18年勤務)

1995年 横須賀市議会議員に初当選後、6期連続当選

<現在> 教育福祉常任委員会 委員
議会制度検討会 委員
アマチュア無線非常通信連絡実行協議会 相談役
知的障害者グループホーム・マリオ 理事
社会福祉法人ユアア21 評議員
地域作業所わたぼうし 運営委員 など

【ホームページ】 www.motoi-t.com

猿島、軍港めぐり、浦賀、くりはま花の園、ソレイユの丘、海に囲まれ、自然に恵まれ、点在する歴史遺産。横須賀には、訪れる人を魅了する観光スポットが数多くあります。その潜在力を活かすことで、新たな発展への可能性を秘めています。温暖な気候で、新鮮な魚や野菜、地産地消のおいしい食べ物があります。そんな風土から、豊かな人間性が育まれていきます。『横須賀に暮らしを良かた』そう思える街づくりをめざしていきます。



(無所属) もとい 基

希望ある未来へ!!

超高齢化社会の中でも、活気あるまちづくりに全力投球!!

西地区海岸周辺における用途地域の見直しの実現に向けて!

スマートインターチェンジ(坂本芦名線)の開通に向けて!

ソレイユの丘隣接地に交流拠点施設の建設に向けて!

長坂ごみ処理施設の安全な稼働に向けて!

スポーツを核としたまちづくりの推進に向けて!



はまの まさひろ

無所属

経歴	4期での主な議会職	その他
<ul style="list-style-type: none"> 1962年1月24日生まれ O型 横須賀市立高坂小学校、浦賀中学校卒業 横須賀市立横須賀高等学校卒業 専修大学経営学部経営学科卒業 民間社会人生活18年 2003年4月 横須賀市議会議員初当選 	<ul style="list-style-type: none"> 第90代副議長 総務常任委員会委員長 生活環境常任委員会委員長 神奈川県内広域水道企業団議会議員 他 	<ul style="list-style-type: none"> 自衛官募集相談員 横須賀市合気道連盟会長 横須賀市野球連盟副会長 軟式野球どんぐりリーグ会長 横須賀市スポーツ推進委員協議会理事 横須賀スイミングクラブ代表

子育て世帯を増やし、子育てパパ32歳の挑戦 横須賀を暮らしやすさ日本一の街へ。

「子育て世帯が暮らしやすい街は誰もが暮らしやすい街のはずだ!」という信念のもとに

「みんなが暮らしやすい社会」について考え続けた私の結論が、子育てしやすい街づくりでした。子育て世帯を増やし、安定した税収で、安心があふれる街へ。幅広い世代が、いきいき過ごせる街へ。100年後も輝く横須賀へ。現役子育てパパとして確かな政策提言を進め、暮らしやすさ日本一の街へ。この街の今を、未来を、変えていきます。

1 嘘のない支援で、子育てにちゃんと寄り添う街へ。

- 公共サービスを見直し、子どもの居場所の多様化を実現
- 子育て中の働きやすさを増やし、各世帯の負担を減らします
- 常に現場の声に耳を傾け、対策をアップデートし続けます

2 幅広い世代が交流し、いくつになってもいきいきと暮らせる街へ。

- 全世代がともに学べる場を設け、地域で活躍できるように
- 異なる世代が見守り合いながら、安心して暮らせる街に
- 育児と介護が同時に訪れる時代、地域で家庭を支えられるように

3 「ずっと住みたい街」、100年後も輝く横須賀へ。

- IT活用で行政の無駄を削減、次世代にツケを残さない政治を
- 横須賀らしさを再定義し、住んでいることを誇れる街に

3つの街づくり計画

●1986年 横須賀市生まれ。本町育ち・根岸町在住。4人きょうだいの長子。祖父はドブ板通り「整形外科」院長。長岡保育園・沙入小学校・坂本中学校・県立横須賀高校(57期)卒。●2010年 早稲田大学 政治経済学部 政治学科卒 ●同年 公益財団法人松下政経塾に入塾(31期生・横須賀市出身者は初) ●2012年 アクセンチュア(株)にて企業のIT刷新・財務業務改革等に参画 ●2016年 自営対策を推進するNPO法人にて、深刻な悩みを抱えている人の相談・支援に従事 ●2018年 政治に挑戦するため、NPO法人を退職。子育て当事者のネットワークを仲間と共に設立

【趣味】剣道(三段)・クラシックピアノ・スポーツ吹矢・タップダンス鑑賞

未来を描く、横須賀で。



ほり よじ

無所属・新人

おおぬき次郎はやります!

～プロフィール～
1976年 横須賀市生まれ(42才)
市立富士見小学校卒業
市立武山中学校卒業(生徒会長・陸上部)
県立横須賀高校卒業(47期・ラグビー部)
関東学院大学 経済学部(2部)卒業
(尚)トマト自動車商会入社
消防団歴18年(横須賀市消防団 武 第21分団 部長)

1 西地域(武山・長井・大楠)交通アクセス改善

うわまち病院の移転が久里浜地区(神明公園跡地)に決定した今、2つの市民病院の連携体制の向上が不可欠です。西地域から山科台経由の久里浜方面へのバス路線確立をめざします。

2 自助・共助・公助で強い町づくり

大規模災害に備えて市民の防災意識を高めます。地域での繋がりを深めることは、孤独死や児童虐待の防止にも繋がると考えます。

ONE FOR ALL・ALL FOR YOKOSUKA



おおぬき次郎

自由民主党公認

42歳

“皆様と市政の架け橋に”

住民福祉の向上
地域の医療体制を確立して、自宅療養、自宅介護への支援体制を確立します。

次世代の育成に向けて
すべての子どもたちが将来社会人として街づくりの主役となるよう具体的な能力開発(プログラミングやスポーツも含め)を実践し、質・量ともに充分な教育環境を創ってまいります。

地域産業の発展に向けて
豊かな自然を守り、土を守る農業が豊かな海を取り戻します。食を創る仕事に力を入れます。そして、地域の中小企業が発展できるような環境づくりに取り組みます。

4年間で特に力を入れてきた仕事

- 中学校給食の実現(条例をつくり、給食費の公費化をすすめた)
- 市内のゴミ屋敷問題の解決に向けた取り組みを実施
- 横須賀市から胃がんを撲滅し、様々ながんの特定検診の受診率を上げる
- 市内数百か所の公的施設を適正に維持管理するためのプラン策定

昭和30年11月29日生まれ 昭和53年獨協大学外国語学部フランス語学科卒業
議会での主な役職: 生活環境常任委員会、総務常任委員会、生活環境常任委員会、FM戦略プラン特別委員会で全施設の公共施設マネジメントの実践、100条委員会
条例提案: 空き家等の適正管理条例の制定、観光立市推進条例の制定、給食条例の制定、ゴミ屋敷条例の制定、がん克服条例の制定



あづま たかひろ

自民党

■プロフィール■

1947年	舟倉(現久里浜)で生まれ育つ
1971年	市立久里浜中・県立浦賀高等学校卒業
1977年	慶応義塾大学法学部法律学科卒業
2011年	会社員(商社)に約30年間勤務
2015年	横須賀市議会議員選挙初当選
2017年	横須賀市議会議員選挙再選
2019年	横須賀市議会議員選挙3期目当選
2021年	横須賀市議会議員選挙4期目当選

■所属団体■

- 横須賀三田会
- 横須賀菊友会
- 久比呂若宮会
- 横須賀俳句協会
- 横須賀市ハンドボール協会
- 横須賀市ライフル射撃協会

4期目への挑戦!

取組姿勢
「言即行」を座右の銘として、積極的に市政に取り組んで参ります。

横須賀未来
無から有を生むことや提案を積極的にすることで、横須賀再興を目指します。

次世代へ
子どもたちへ「より良い横須賀を残すために」積極的に汗を流してまいります。

取組の取組

- うわまち病院建て替え(久里浜神明公園への誘致)
- JR久里浜駅前再開発の推進活動(駅前開発及びJR八幡第1・第2踏切の改善)
- 久里浜ペリー記念館展示方法の改善
- くりはま花の園での往年の名車を集めたヒストリックカーデイの実施
- 第27回全国移植者スポーツ大会の誘致
- 新たな財源確保(市営住宅空き駐車場の活用)

市政功労者表彰や監査委員(2年間に)に就任するなど、私にとりまして、3期目は大きな節目となりました。4期目を目指すことになりましたが、初心を忘れず、長年の会社員(商社勤務)時代に培った視点で、従来の枠に捉われずに市政に取り組んで参ります。



杉田たかひろ

現職3期

あなたの声 聴きます 届けます

世代を越えて共に楽しみ 助け合う地域を築いていざい

検察: みなみまさみプロフ

① 地域の人が主役のまちづくり
●学校施設の再整備と異世代交流の場としての地域(コミュニティ)づくり
●災害に対応した施設の整備

② 子は宝 子育てを支援します
●待機児童ゼロに向けた保育所の整備
●学童保育の充実と負担の軽減
●おいしい学校給食の提供

③ 地域福祉の充実
●医療・介護の連携強化で包括的・継続的支援
●人生百年時代を見据え、健康寿命の延伸
●在宅生活支援と地域相談体制の強化

南まさみさんを推薦します 衆議院議員 小泉進次郎

◆市議1期 ◆県立横須賀工業高校電気科卒 ◆在日米海軍補給センター燃料部勤務 ◆横須賀市・神奈川県PTA会長、(社)日本PTA筆頭副会長 ◆生活環境常任委員会委員長 ◆広報広聴会議委員長



南まさみ

自由民主党公認

つねにちいきをだいじに

一番身近な政治家として 皆様の声をカタチにします

《地域経済の活性化》
公明党が太田国交相(当時)に直接要望した横橋道路の料金を値下げが実現。これからは観光活性化、企業誘致に取り組みます!

《子育て・教育環境の充実》
公明党の要望に上地市長が応え、小児医療費の無償化が中学3年まで拡充。中学校完全給食も2021年秋にスタートします!

《医療・福祉の充実》
ひとり暮らし高齢者の安否確に認を行う「緊急通報システム」をリニューアル。高齢者の暮らしを全力でサポートします!

《安心・安全なまちづくり》
市内約3万の全防犯灯をLEDに切り替え、節電、CO2削減、町内会の負担軽減にも貢献。避難所の整備も着実に進めます!

3期12年間に、市民相談を大切に、何事にも誠実に迅速に対応して参りました。皆様からの相談件数は4500件以上、貴重なご意見、ご要望によって実現させて頂いた地域実績は210を超えました。これからも真面目に誠実に、皆様のお役に立てるよう全力で頑張ります。

公明党市議団団長

つちだひろのぶ

●1967年生まれ、52歳 ●市立北下浦小学校・野比中学校、県立横須賀大津高校、湘南工科大学工学部卒。関東自動車工業を経て、横須賀市議会議員3期 ●妻、1男3女、母の7人家族



つちだひろのぶ

横須賀を明るい豊かな大地に!!

子育てを豊かに
●待機児童0を目指し子供が安心して預けられる環境を作っていきます。
●学童クラブの金額を全国平均に下げるとともに安心して預けられる環境を作っていきます。
●ひとり親家庭の生活の安定と自立を促進していきます。
●全天候型の屋内遊び場を増やしていきます。

教育を豊かに
●横須賀の特異性を活かし他市では味わえない英語教育の実現を目指します。
●2020年度教育改定によりプログラミング教育が受けられるため、民間企業と協力して実際にテクノロジーに触れられる教育を目指します。
●教育課程でアントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成し、横須賀で企業をしたいと思える教育を目指します。

コミュニティを豊かに
●夏島町の事例をもとに愛犬との共生社会、愛犬家のコミュニティを固めるため、ドッグランの増設を考えています。
●高齢者の方は人生経験豊富な方が多いので、地域の学校で教育のお手伝いや、地域のためになる活動が行える場を設けていきます。

ながしま大地プロフィール

●1990年4月17日横須賀生まれ横須賀育ち平和台在住29歳 ●横須賀市立陽光小学校卒業 ●横須賀市立不入斗中学校卒業 ●神奈川県立横須賀工業高校卒業 ●東京ガスライフル飯田(株)9年10カ月勤務 ●日経×早稲田ビジネススクール MBA Essentials 総合コース修了 ●認定非営利活動法人グリーンバード横須賀チーム サプリリーダー ●公益社団法人横須賀青年会議所 会員



ながしま 大地

立憲民主党公認

平成31年4月21日 執行

選挙公報

横須賀市選挙管理委員会

ひと・夢 輝くよこすか 市民の声を未来につなぐ

福祉、医療、子育て、教育、災害対策、行財政改革など、本市の課題は尽きません。だからこそ、市民の声や課題に対しタイムリーに応えていく必要があります。

次の4年へ3つの約束

1. 市民の声を起点に

「よこすか未来会議」や「市民の声を聴く会」、「よこすかの未来の医療を考える会」などを通じ、現実的な政策形成。

2. 一部でなく全体のため

全ては市民全体のために。セーフティネットを考慮したうえで、全体最適な政策を着実に成果へ。

3. 先送りせず決断と実行

政策実現を第一に。素早く決断、責任をもって最後まで実行。

新潟県出身 追浜 湘南慶在住 47歳 2児の父 地元の県立高校卒業後、日産自動車追浜工場に勤務 その間、電気自動車EAFのバッテリー工程立ち上げなど いくつかの新規プロジェクトに携わる 2015年 市議会議員 初当選 生活環境常任委員会 副委員長 FM戦略プラン審査特別委員会 副委員長 など



たかはし ひであき 高橋英昭

(政策信条)

- ① 地元産業の活性化を図り、若い人達が地元就職できる環境づくりを目指します。
② 高齢者や障害者の日常生活を考え、地域が一体となって支える街づくりを目指します。
③ 横須賀市政への皆様の窓口となって、要望実現のため努力します。
④ 世代を越えて挨拶ができる街に。安全、安心の生活を送れる街づくりを目指します。
⑤ 観光振興。観光客の誘致を積極的に進めます

成長段階の教育方針及び環境はより無限の可能性をもたらします。

将来を担う子供達を日本の宝と考え歴史や文化、命を大切に子供達を育みます。

私は皆様と共に未来へ誇れる社会作りを目指して力強く前進してまいります。

(プロフィール) 昭和33年1月2日生まれ

[所 属] 議会ICT化運営協議会(委員長) 教育福祉常任委員会(副委員長)を歴任 [所属団体等] 第一衣笠町内会顧問 横須賀水道工事協同組合顧問 横須賀銃剣道協会顧問 三浦会顧問 横須賀の2040年を考える会顧問 衣笠観光協会顧問 全日本学生銃剣道連盟常任理事 国士館大学銃剣道部OB会副会長 よこすか海辺ニュータウンまちづくり協議会幹事 [学 歴] 三浦高等学校普通科文科 昭和51年卒業(現三浦学苑高等学校) 国士館大学政経学部経済学科 昭和55年卒業 [資格等] 銃剣道錬士五段 短剣道四段 珠算一級 二級管工事施工管理技士 二級土木施工管理技士 [趣 味] プラモデル 銃剣道 短剣道 詩吟



自由民主党公認 井口一彦

地域資源の有効活用!

- 今ある横須賀の「地域資源」をフル活用 -

1. 海洋都市ヨコスカに向けて!

横須賀の地域資源である「海」を活用した海洋産業の誘致、海洋スポーツ・レジャーの推進、そして海洋教育の実践を目指します。最先端産業の誘致で雇用の増加を目指します。

「必要」とされることが私の「喜び」

明日の夢を履行し、未来の夢を創造し「もっと」輝く・・・横須賀にします

【プロフィール】

- 昭和43年9月生まれの50歳
■関東学院六浦高等学校卒業
■平成3年関東学院大学経済学部卒業
■平成3年4月シャープ(株)入社
■平成19年3月シャープ(株)退社
■平成19年4月横須賀市議会議員選挙初当選
■平成27年4月横須賀市議会議員選挙3期目当選

☆横須賀保護司会所属 現職保護司
☆横須賀市医師会顧問
☆横須賀市資源回収組合顧問
☆横須賀市一般廃棄物協同組合顧問



自民党公認 加藤まさみち

一人ひとりが花開く横須賀へ 暮らし 福祉 平和 一生懸命!

みなさんと一緒に進めます 大村洋子のお約束

- 国民健康保険料の引き下げ
●介護保険、利用料の負担軽減
●特養老人ホーム増設、職員処遇改善と増員
●シニアバスは1万円(半年)にシフト支援強化、保育園の民営化ストップ
●住宅・商店などのリフォーム助成の抜本強化
●上下水道の民営化は絶対反対
●環境保全、石炭火力は中止を
●防災、安全安心のまちづくり
●原子力空母ノ、平和な横須賀を

64年生まれ54歳。市議3期。小学校PTA会長など歴任。電源機器工具、水道検針員。党地区市民生活相談室長。浦賀在住。家族は夫と息子、カメとモルモット。趣味は読書、映画、旅行、ブログ「大村洋子」→検索



日本共産党 おおむらようこ 大村洋子

確かな実現力で実績ひかる! 横須賀生まれ! 横須賀育ち!

- 1. 訪問型産後ケアの導入
2. 「はぐくみかん」に「子育てコンシェルジュ」を配置
3. 子育て支援拠点「愛らんど」利用者支援事業の導入
4. 避難所に災害時用液体ミルクの備蓄導入
5. 軍港クルーズ発着場横の海岸にデッキ掛け整備

石山みつるの主な実績

- 小児医療費無償化中3まで拡充! 所得制限を撤廃
●食品ロス削減の取組みを推進
●中学校完全給食の実施(2021年秋)を推進
●民生委員児童委員活動のためのQ&A集作成
●高齢者・障がい者のごみ戸別収集サービスの実現
●経済波及効果分析ツールの導入を実現

●昭和35年生まれ(58歳) ●夏島小学校・追浜中学校・県立津久井浜高校・都立工科短期大学(現首都大学東京)卒業(株)日本航空を経て、平成23年横須賀市議会議員2期 ●妻・二男二女の6人家族



公明党公認 石山みつる

このまちの未来を、希望あるものに

- 地域経済の活性化 自然豊かな横須賀・西海岸の「観光資源の活用」や、「地産地消」にこだわった新たな食文化の発信で交流人口の拡大を進め、「首都圏に位置する立地を活かした産業の創出と雇用確保」を図ります。また、拠点市街地の再開発は、防災性を高め、災害に強いまちづくりを進めます。
医療福祉の充実 横須賀市民の胃がんをなくすため、特定健診の動員と公費による中学2年生でのピロリ菌検診・除菌を進めます。また、高齢者が生きがいを持って過ごせる地域環境づくり、介護体制の充実や訪問診療体制の充実など、質の高い医療の提供を図ります。

- 環境重視のまちづくり 将来の世代へ引き継ぐより良い環境づくりが必要です。ゴミの減量化・資源化の推進。さらに、再生可能エネルギー機器の設置・購入への支援など、地球温暖化対策を推進し自然環境保護を図ります。
子育て環境・教育の充実 学童保育の拡充を進め、待機児童(0・1・2歳児)の解消を図ります。また、英語を中心とした教育環境の整備や小学校からのプログラミング教育等、これらの国際化・情報化社会に適應する人材の育成を図ります。

田辺昭人 たなへあきひと プロフィール
昭和30年10月11日生
昭和49年 日大藤沢高等学校卒業
昭和54年 日本大学経済学部卒業
昭和54年 株式会社オチアイ入社
平成元年 元神奈川県議 竹内 清秘書
平成7年 神奈川県議 竹内英明秘書
平成19年 横須賀市議会議員選挙 初当選
平成27年 横須賀市議会議員選挙 当選(3期)
平成29年 横須賀市市政功労者 表彰
自由民主党 / 神奈川県横須賀市連合支部 支部長
かながわ自民党 / 市町村議員協議会 会長代行
【主な議会歴】
平成24年5月 都市整備常任委員会 委員長
平成24年5月 三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟 委員
平成24年5月 横須賀運輸港湾振興会 副会長
平成25年5月 横須賀市監査委員
平成27年6月 まち・ひと・しごと創生総合戦略検討委員会 委員長
平成28年5月 総務常任委員会 委員長
平成30年3月 がん対策検討協議会 委員長
平成30年5月 教育福祉常任委員会 委員
平成31年1月 横須賀市議会 第82代議長
http://a-tanabe.net/



自由民主党公認 たなへあきひと 田辺昭人

生活 (Life) ●高齢者や障がいのある方も共に安心して暮らせる街を目指します。 ●出産・育児・介護等、地域医療の課題に取り組みます。

教育 (Education) ●一人ひとりの学びを保障するために、教育条件整備を進めます。 ●子どもたちのために、教職員の「働き方改革」を進めます。

地域 (Areas) ●三浦半島の自然を守り、環境問題や地域の課題に取り組みます。 ●横須賀の文化・歴史遺産を保護し新たな文化の発信に努めます。

平和 (Peace) ●東日本大震災から8年、被災地から学び、防災に活かします。 ●原子力空母、原発の課題について市民と連帯し、取り組みます。

【長谷川昇のプロフィール】
□1962年6月横須賀市長坂に生まれる
□横須賀市立大橋小・中学校卒業
□県立横須賀高校(33期)卒業
□明治大学政経学部政治学科卒業
□三浦高校講師(現三浦学苑)
□1991~1998年、鶴居中学校教諭
□1998~2010年、池上中学校教諭
□2007~2010年、三浦半島地区教職員組合書記長
□2011~横須賀市議に初当選 □2015~横須賀市議2期目当選
公式ホームページ http://hasedon.info/ はせどん 検索



無所属 長谷川昇

よこすか人として全力で、横須賀のために。弱者を守り、いのちを大切にすまへ
●働き盛りの世代にも、定年後の世代にも、雇用があるまちへ
●市民が主役のまちづくり
●子供たちの笑顔のために
●健康増進事業
●老々介護へのサポート
●より充実したシニアバスの発行を民間と協力しながら進めます
●買い物に悩む高齢者のために
●御用聞き制度の導入
●移動販売店
●購入した商品を自宅まで届ける

無所属 工藤昭四郎
●ハンディキャップをもつ方のために
①障がい児等の0歳から18歳までのトータルな発達相談の充実
②障がい者雇用の強化、職業訓練と職業指導で就職までしっかりとサポートする体制作りを確立させます
③海上自衛隊、米海軍横須賀基地の出身者だから
①安全対策の強化
②基地対策を重視
③自衛隊員、基地従業員をサポートする体制を確立



無所属 工藤昭四郎

NHKが嫌いな方を応援・お守りする候補者です。

NHKから国民を守る党 公認

NHKを見ていなければ
受信料
支払わなくて
大丈夫です。

- ①NHK受信料制度は不平等です
- ②NHK役職員の給与が高すぎます
- ③NHK関係は犯罪者が多すぎます
- ④NHKはウソの番組を放送しています
- ⑤NHKはスクランブルを実施して欲しい、私たち国民の声を無視しています
- ⑥NHKはパソコンやスマホからも受信料を取ろうとしています

NHK相談はぜひお電話下さい。
080-7835-0110

<http://nhkkara.jp/> NHKから 検索 YouTubeで「NHK」と検索して下さい



いしおか
石岡隆治
りゅうじ

net 市民社会を目指す地域政党
子ども・地域福祉・平和
地域で育つ・暮らす
人と人とのつながりを作る仕組みを整え、子育て・介護の社会化を進めます。乳幼児一時預かりを増やすよう全力投球中！

自治／行財政・議会改革
議会・行政と市民の距離を縮め、市民自治を進めます。
人間の安全保障で防災減災を
立憲主義が軽んじられる状況に、主権者としての市民の声を届けます。自然災害に強いまちづくりを進めます。
地域経済は、食の安全・豊かな自然・人材育成で
多様な働き方を支援して住み続けられるまちづくりを進め、満足度を上げる工夫で、人口流出を防ぎます。

プロフィール 鷹取在住 1962年生まれ
三浦市出身／三浦市立三崎小・中学校、県立追浜高校卒業
関東学院女子短期大学幼児教育科卒業 生活クラブ生協三浦ブロック理事 NPO法人W.Co キッズポケット前理事長
横須賀市障害児通所施設マザーズ育支援員・療育相談センター
保育士 YMCA トライアングルクラスリーダー等を歴任
2015年横須賀市議会議員 保育士・幼稚園教諭・おもちゃコンサルタント 家族は夫と息子2人 趣味は読書、ジョギング

応援します！ 瀧川君枝 原島浩子 宇佐美幸子 加藤彰彦 新藤宗幸 湯浅一郎 社会民主党県連合



神奈川県ネット公認

小室たかえ
卓重

虐待の報道に悲しい思いが募ります。社会状況の変化や厳しさも加わり、横須賀でも心理的虐待が増え、生活と子育てに悩む姿が見てとれます。生活課題に向き合い、親を孤立させないしくみづくりは急務です。人口問題研究所は、2040年の市の人口は10万人減の約31万人、高齢化率約38%と試算をしています。保育士の経験を生かして、子育てするなら横須賀で！と思えるまちづくりを、制度の充実と市民協働の両輪ですすめ、笑顔あふれる持続可能なまちを作ります。

投票日

4月21日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票をご利用ください。
期日前投票最終日は、大変混み合いますので、期間中の早いうちにお済ませください。

◎投票・開票の速報はテレホンサービスで

☎0180-99-1035

投票速報:21日 午前9時～午後10時

開票速報:21日 午後10時～22日午後5時

◎速報はホームページでもご覧になれます。

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/>